

表2. 蚊幼虫防除用薬剤

区分	有効成分	含有率 (%)	剤型	用法・用量	商品名[メーカー名略号*]
	<有機リン系を含む>				
医薬品	ダイアジノン	5	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を40mLを適宜水で希釈して散布	ダイアジノン乳剤[フ]
医薬品	ダイアジノン	5	水性乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を40mLを適宜水で希釈して散布	ダイアジノンクリン「SES」[住]
医薬品	フェントロチオン	10	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20mLを適宜水で希釈して散布	金鳥スミチオン乳剤[大], プレミアムスミチオン乳剤[フ]
医薬品	フェントロチオン	10	低臭性乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20mLを適宜水で希釈して散布	金鳥スミチオン乳剤LS[大]
医薬品	フェントロチオン	10	フロアブル剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20mLを適宜水で希釈して散布	スミチオン10FL「SES」[住]
医薬品	フェントロチオン	10	水溶剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を5～10gを適宜水で希釈して散布	スーパーS(2号)「SES」[住]
医薬品	フェンチオン	5	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20～40mLを適宜水で希釈して散布	フマテックス乳剤[フ]
医薬品	フェンチオン	5	水性乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20～40mLを適宜水で希釈して散布	ノンソル乳剤B「SES」[住], フマテックス水性乳剤[フ]
医薬品	フェンチオン, ジクロロポス	5, 2	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を10～20mLを適宜水で希釈して散布	バイヒットDV乳剤[サ]
医薬品	プロペタンホス	3	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を30～50mLを適宜水で希釈して散布	サフロチン乳剤[フ]
医薬品	プロペタンホス	3	水性乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を30～50mLを適宜水で希釈して散布	水性サフロチン乳剤「SES」[住]
医薬品	フェントロチオン, フタルスリン	5, 0.5	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20mLを適宜水で希釈して散布	金鳥SNP乳剤[大]
医薬品	フェントロチオン, フタルスリン	5, 0.5	フロアブル剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20mLを適宜水で希釈して散布	スミチオンNP-FL「SES」[住]
医薬品	フェントロチオン	1	油剤	水面1㎡につき本剤を5～10mL散布	プレミアムスミチオン油剤[フ]
医薬品	フェントロチオン	1.5	粉剤	7g/㎡	スミチオン粉剤「SES」[住], スミチオン粉剤[フ]
医薬品	フェンチオン	1	粉剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を10gを散布	バイヒット粉剤[サ]
医薬品	フェンチオン	5	粒剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を20～40gを散布	バイテックス粒剤「SES」[住], 粒剤DF「SES」[住], フマテックス5%粒剤[フ]
	<ピレスロイド系>				
防除用 医薬部外品	エトフェプロックス	5	乳剤	水量1m <sup>3</sup> につき本剤を10～20mLを適宜水で希釈して散布	レナトップ乳剤[三]
防除用 医薬部外品	ピレトリン	0.18	乳剤	30倍に希釈し、害虫の発生または生息する場所に十分に噴霧、または散布	「金鳥」除虫菊乳剤[大]
	<昆虫成長制御剤>				
医薬品	メトプレン	10	懸濁剤	水槽・水溜・人工容器などに500倍希釈液を水量1m <sup>3</sup> に対し1.25～2.5L散布	アルトシッド10F[ア]
医薬品	ジフルベンズロン	25	水和剤	発生場所の水量1m <sup>3</sup> に対し2～5gを適宜水で希釈して散布	デミリン水和剤25%[三]
医薬品	ピリプロキシフェン	0.5	粒剤	水量1m <sup>3</sup> に対し10gを発生場所にそのまま均一に散布	スミラブ粒剤「SES」[住], スミラブ粒剤[フ], 金鳥スミラブ粒剤[大], アーススミラブ粒剤[ア]
医薬品	ピリプロキシフェン	0.5	水溶剤	水量1m <sup>3</sup> に対し2～4gを発生場所に本剤を均一に散布	スミラブS粒剤「SES」[住]
医薬品	ピリプロキシフェン (1包2g)	0.5	発泡粒剤	水量1m <sup>3</sup> に対し2～4gを発生場所に本剤を水溶性フィルム包装のまま投入する	スミラブ発泡粒剤「SES」[住]
医薬品	ピリプロキシフェン (1錠 6g)	0.5	発泡錠剤	a)水量1m <sup>3</sup> につき1～2錠を発生場所にそのまま投入 b)水量2m <sup>3</sup> につき1錠を投入	アーススミラブ発泡錠[ア]
医薬品	ピリプロキシフェン (1錠 2g)	0.5	発泡錠剤	a)水量1m <sup>3</sup> につき3～6錠を発生場所にそのまま投入 b)水量2m <sup>3</sup> につき3錠を投入 水量1m <sup>3</sup> に対し2～4gを発生場所に投入	アーススミラブ発泡錠20[ア] スミラブ発泡錠剤「SES」[住]

区分	有効成分	含有率 (%)	剤型	用法・用量	商品名[メーカー名略号*]
医薬品	ピリプロキシフェン	0.5 (1錠 1g)	発泡錠剤	a) 水量1m <sup>3</sup> につき6～12錠を発生場所にそのまま投入	アーススミラブ発泡錠10[ア]
				b) 水量1m <sup>3</sup> につき3錠を投入 水量1m <sup>3</sup> に対し2～4gを発生場所に投入	スミラブ発泡錠剤「SES」[住]
医薬品	ピリプロキシフェン	0.5 (1錠0.5g)	発泡錠剤	a) 水量1m <sup>3</sup> につき12～24錠を発生場所にそのまま投入	アーススミラブ発泡錠05[ア]
				b) 水量1m <sup>3</sup> につき6錠を投入 水量1m <sup>3</sup> に対し2～4gを発生場所に投入	スミラブ発泡錠剤「SES」[住]

a)は、流水域の場合； b)は、静止水域の場合

\*印は、ア＝アース・バイオケミカル、サ＝サンケミファ、住＝住化エンバイロメンタルサイエンス、大＝大日本除虫菊、フ＝フマキラー・トータルシステム、三＝三井化学アグロ